

一步先いく ecoカー 選び

電気自動車に脚光、エコ・経済性が人気

100%電気走行の時代到来

「京都議定書」の発効後、地球温暖化対策への取り組みが活発化。近年はCO₂排出量を抑えた自動車の発売が相次ぐなか、排出ガスを出さない「ゼロ・エミッション」がキーワードに。日本政府は、電気自動車(EV)の普及を急務とし、各方面に呼びかけている。11月には航続距離が280キロのEVも発表され、エコカー市場は新たな局面を迎えた。

CO₂排出ゼロのEV 政府も補助金で後押し

開催中の国連気候変動枠組条約(UNFCCC)の「第21回締約国会議COP21」において、日本政府は2030年度までに温室効果ガス排出量を、13年度比で26%減らすことを目標として掲げた。そこで経済産業省では、走行中にCO₂を排出しないEV普及を急務とし、30年に、モーター駆動により走行するEVおよびモーターとガソリンエンジンを併用するプラグイン・ハイブリッド自動車(PHEV)の新車販売台数の割合を全体の20%に引き上げることを目指している(13年時点では約0.5%)。

最新のEVは 1日ほぼ充電なく走行可 充電器も約1万6千基

かつてEVは、航続距離や充電インフラが課題だった。しかし、近年は自動車メーカーの技術革新もめざましく、それらは払拭されつつある。例えば、日産自動車の新型リーフは、バッテリー容量が増え、航続距離は最大280キロに伸びた(以前は228キロ)。日産自動車の調査では、自動車ユーザーの85%は、ガソリン車であるためや夏休みなどで長距離を運転



※写真の一部を加工しています。

しても、一日の走行距離は280キロに満たないという。新型リーフの航続距離が280キロになったということは、もはや日常の使用で電池切れの心配はほとんどなくなる計算だ。

さらに、充電設備の購入費および工事費に対する国の補助金が拡充し、充電インフラは急ピッチで整備が進む。

また、政府は全国で1059カ所ある道の駅に充電設備を設置する計画だ。すでに高い設置数を達成している

13年3月末時点では全国の急速・普通充電器の設置数が7366基だったが、わずか2年後の15年10月末には、約1万6000基まで増加(センリン調べ)。充電設備は自動車販売店のほか、コンビニや商業施設、パーキング、宿泊施設など、さまざまな場所でも設置され、さまざまな場所で実感値としても見られるようになってきた。

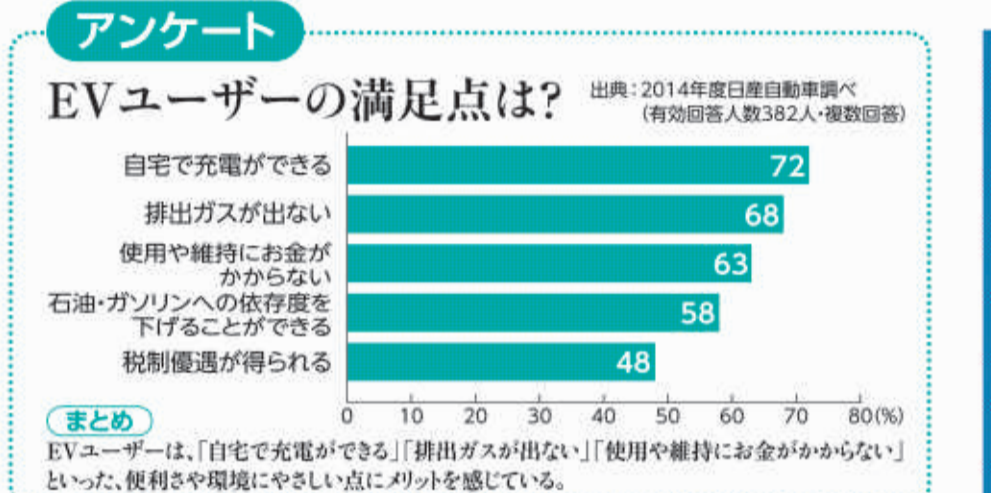
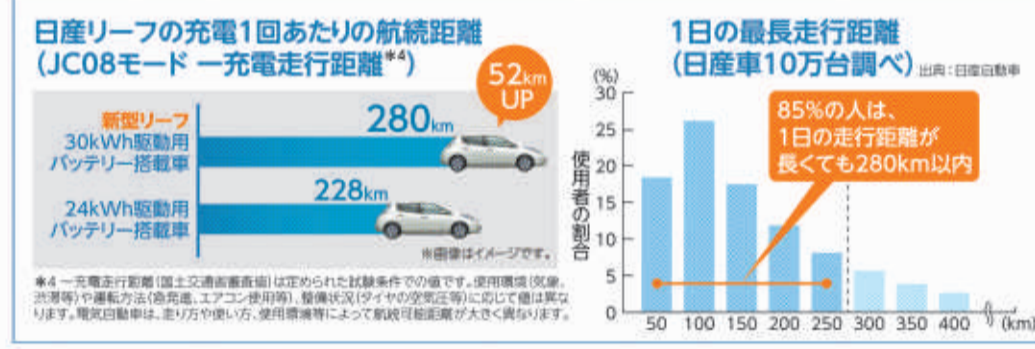
EVを緊急時にも活用
災害など、もしもの時でもEV内のバッテリーにある電力を活用することが可能な「ビークル to ホーム(V2H)」の充電器。東日本大震災以来、家庭用蓄電池の需要も高まっている。また、一般家庭だけでなく、企業でも万が一の自然災害などの対策として、リーフとLEAF to Homeを導入するところが増えている。



地域ではガソリンスタンドの減少が進んでいるが、EVならガソリンスタンドに行く必要もない。夜間などに自宅の車庫で充電することで、翌日は満タンの状態でスタートできるから便利だ。

11年に起きた東日本大震災では、被災地においてガソリン供給が安定するまで約1か月かかったのに対し、電気は2日で復旧。燃料供給の面においても、電気の方がガソリンと比較して、はるかに優れていると実証された。

CO₂排出ゼロの車として、水素で作った電気走る燃料電池車も登場しているが、車体価格が高く、インフラ整備も16年3月までに全国で100カ所の計画に留まっておき、普及にはまだまだ時間を要すると思われる。今選ぶべきエコカーとして、環境にも優しく、家計への負担も軽減できるEVを選択する人が急増している。



EVユーザーの声

日産リーフ所有 千葉県・会社員 杉本さんご夫妻
加速の良さに一目ぼれ
ディーラーで試乗した際に、加速の良さにひかれたのがきっかけで、約3年前に購入しました。静かで乗り心地も良いですし、走っているときはCO₂をまったく出さず、環境に貢献しているという気持ちが良いですね。購入する前は充電に不自由するのでは、と不安もありましたが、ほとんど充電器の数が増えていますし、カーナビに充電スポットが表示されるので、遠出の時も安心して利用できます。ぜひ、他の方にも一度は乗ってもらいたいです。

商用EV e-NV200など計9台を所有 NPO法人 ぎふ村
年間約400万円を削減
岐阜県恵那市・中津川でサービスを運営しています。朝晩の送迎を日産のEVに切り替えたところ、ガソリン車に比べて燃料費が約8割削減でき、年間約400万円ものコストダウンができました。ハイブリッドと比べても、コストは雲泥の差です。(小笠原理事長)

EVは非常に静かで、利用者の皆さんと会話しやすいですね。この仕事はコミュニケーションも大切なので、話し声が聞き取りやすいのはうれしいです。(送迎担当: 真辺さん)



NISSAN Innovation that excites

zero Emission

NEW NISSAN LEAF

100% 電気自動車 新型日産リーフ

常識をくつがえす加速力、さらに延びた航続距離。電気自動車の時代は、もう走り出している。

技術の日産が、人生を面白くする。

S/3,122,280円 ^{※1}	免税	272,808万円	27万円	245,808万円
S/2,728,080円 ^{※1}	免税			

航続距離 大幅UP

JC08モード一充電走行距離 280km^{※2} (航続距離52kmUP^{※3})

NEW 30kWh駆動用バッテリー搭載車

1.9% 特別低金利実施中